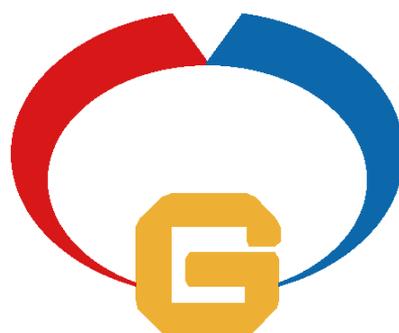


# 平成27年度 事業報告書

学校法人 後藤学園



「学園目標」

本当になすべき教育を探り、実現すること。

～「学生を惹きつける授業」の実現～

# 目 次

## I 法人の概要

1. 沿革	3
2. 設置する学校等の所在地	4
3. 役員の概要	4
4. 評議員の概要	4
5. 理事会・評議員会・常務会の開催状況	5～ 10
6. 学園を取り巻く環境	11～ 13

## II 事業の概要

1. 入学定員及び学生数	14
2. 教職員数	15

## I 法人の概要

学校法人後藤学園の歴史は、昭和 22 年に洋裁の技術者養成という社会的要請のもと設立された武蔵野ドレスメーカー女子学院にさかのぼることができる。その後、昭和 43 年に武蔵野調理師学校を、昭和 45 年に武蔵野栄養専門学校を相次いで設立し、調理技術・公衆衛生の知識を備えた調理師法に基づく調理師の養成、また栄養士法に基づく栄養士の養成を中心として「衣」「食」という実生活に直接係りある専門家の養成を行い、社会に有為な人材を数多く輩出し続けてきた。

さらに、社会全体が健康志向になるという社会的要請に鑑み、「健康」と「スポーツ」をテーマとした健康栄養専攻と健康スポーツ専攻からなる健康生活学科単科の武蔵丘短期大学を平成 3 年に開学し、平成 24 年度からは、健康マネジメント専攻を加えた三専攻体制とし、幅広い分野で活躍する人材を社会に送り出してきた。平成 26 年度からは、文部科学大臣の認定を受けた「職業実践専門課程」が新たな学校種への先導的試行としてスタートし、本学園では、調理師学校の高度調理経営科及び栄養学校の栄養科が初年度に申請し認定された。更に調理師学校のダブルプログラム科、ファッションカレッジのアパレルプロフェッショナル科・ファッションスタイリング科も申請し認定されたことから平成 27 年度からは対象となる 2 年制の学科はすべて「職業実践専門課程」となった。文部科学省は、学校種として「専門職業大学」の構想を発表しているが、本学園では常に時代の要請に応え続けるべく、動向を注視して行きたい。

このように本学園は、社会に対する即戦力を養成すべく体感・体験・体得を目的とする「身体で覚えた技術は一生を貫く」という教育理念のもと実学を重視し、「優れたプロは優れた人格を有する」ことから人格教育に力を注いでおり、徳育を重視し、情操豊かな人材の育成と専門教育という、その時代時代の社会的要請に応じつつ、国民生活・文化の向上に貢献しうる有為な人材育成に努めている。

また、昨今の社会情勢を鑑み、教育の底流にある人間教育・人格ある人間の育成について学園を上げて取り組んでいくべく、「人格教育委員会」を平成 27 年度より立ち上げ、本格的に「人格教育」に取り組んでいる。

## 1. 沿革

昭和22年	6月	東京都板橋区大山西町に「武蔵野ドレスメーカー女子学院」を設立。
昭和25年	2月	東京都豊島区南池袋に木造1階建て校舎を新築し、移転。
昭和26年	9月	学校法人の認可を受け、「学校法人後藤学園 武蔵野ドレスメーカー女子学院」となる。
昭和29年	2月	「武蔵野クッキングスクール」設立。
昭和43年	2月	第三校舎（地上5階地下1階、現在の3号館）完成。
昭和43年	4月	「武蔵野調理師学校」を設立。厚生大臣、東京都知事認可、調理師養成施設となる。
昭和45年	4月	「武蔵野栄養専門学校」を設立。厚生大臣、東京都知事認可、栄養士養成施設となる。
昭和50年	9月	武蔵野ドレスメーカー女子学院を「武蔵野服飾美術学校」に校名変更。
昭和51年	10月	専修学校法施行を機に、校名を「武蔵野服飾美術専門学校」、「武蔵野調理師専門学校」と変更。武蔵野栄養専門学校とあわせ、3校が専修学校として東京都知事認可となる。
昭和52年	3月	創立30周年記念式典開催。
	同年 4月	東京都板橋区徳丸に学生寮建設。
平成2年	10月	埼玉県比企郡吉見町に後藤学園総合グラウンド完成。
平成3年	4月	埼玉県比企郡吉見町に「武蔵丘短期大学」を開学。
平成7年	4月	武蔵野調理師専門学校、高度調理経営科（2年制）新設。
平成17年	4月	武蔵野服飾美術専門学校を「専門学校武蔵野ファッションカレッジ」に校名変更。
平成20年	4月	武蔵野調理師専門学校、ダブルプログラム科（2年制）新設。
平成23年	4月	武蔵丘短期大学開学20周年。
平成23年	9月	学校法人後藤学園設立60周年。
平成24年	4月	武蔵丘短期大学、健康生活学科（健康栄養専攻・健康スポーツ専攻）に新たに健康マネジメント専攻を開設。
平成26年	4月	武蔵野調理師専門学校高度調理経営科及び武蔵野栄養専門学校栄養科が、文部科学大臣の認定する「職業実践専門課程」としてスタート。
平成27年	4月	専門学校武蔵野ファッションカレッジアパレルプロフェッショナル科・ファッションスタイリング科及び武蔵野調理師専門学校ダブルプログラム科が、文部科学大臣の認定する「職業実践専門課程」としてスタート。

## 2. 設置する学校等の所在地

【法人事務局、専門学校武蔵野ファッションカレッジ、武蔵野調理師専門学校、武蔵野栄養専門学校】

〒171-0022 東京都豊島区南池袋3-12-5

【武蔵丘短期大学】

〒355-0154 埼玉県比企郡吉見町南吉見111-1

## 3. 役員の概要〈平成28年3月31日現在〉

【理事】 定員 11人 現員 11人

理事長	後藤 人基	(学校法人後藤学園 学園長)	
理事	川合 武司	(武蔵丘短期大学 学長)	
理事	福島 正八	(武蔵野調理師専門学校 校長)	
理事	中村 昌次	(学校法人後藤学園 フードスタッフ部 部長)	
理事	三井 祐二	(学校法人後藤学園 スチューデントサポート部 部長)	
理事	河合 一武	(武蔵丘短期大学 教授)	
理事	岩井 秀明	(武蔵野栄養専門学校 校長)	
理事	根岸 成直	(前 武蔵丘短期大学 事務局長)	
理事	太田 忠一	(大阪国際大学 名誉教授)	
理事	吉武 毅人	(第一工業大学 学長)	
理事	福本 修也	(福本総合法律事務所 弁護士)	※ 選任根拠条文順

【監事】 定員 2人 現員 2人

監事	若井 英之	(若井会計事務所 税理士)
監事	峠 修治	(峠修治税理士事務所 税理士)

## 4. 評議員の概要〈平成28年3月31日現在〉

【評議員】 定員 24人 現員 23人

後藤 人基	上村 紀夫	神原 晃	飯尾 哲司	河合 一武
杉山 仁志	高橋 勇一	桑名 元人	森 志麻乃	四方 聡
深田 由美子	小倉 展伸	大野 強	田中 沙織	雅楽川 典義
小林 浩	飯島 敬子	深山 英孝	山中 輝夫	三井 祐二
片桐 芳子	道家 元雄	中村 昌次		※ 選任根拠条文順

## 5. 理事会・評議員会・常務会の開催状況

(1) 平成27年度理事会の開催状況は以下の通りである。

区分	開催日現在の状況		開催年月日 開催時間	出席者数等			監事の 出席状況
	定員	現員(a)		実出席者数 (b)	実出席率 (b/a)	意思表示 出席者数	
理事会	11人	10人	平成27年5月29日 15:00~17:30	9人	90.0%	1人	2/2
		11人	平成27年9月29日 15:00~17:00	8人	72.7%	3人	2/2
			平成27年11月26日 15:10~17:15	10人	90.9%	1人	1/2
			平成28年1月25日 15:00~18:00	10人	90.9%	1人	0/2
			平成28年3月23日 15:00~17:30	9人	81.8%	1人	0/2

平成27年度理事会 議題	
日付	議決事項・報告事項
平成27年 5月29日(金)	1. 議決事項 (1) 平成26年度事業報告(案)及び決算(案)について (2) 理事の選任について (3) 武蔵丘短期大学名誉教授規程の改正(案)について (4) 名誉教授の称号授与について 2. 報告事項 (1) 近未来プロジェクトについて (2) 人格教育委員会について (3) その他 3. その他 (1) 定例理事会開催予定について
平成27年 9月29日(火)	1. 議決事項 (1) 平成27年度第一次補正予算(案)について (2) 武蔵野調理師専門学校定員変更について (3) 任期満了に伴う学長候補者選考委員会の設置について (4) 武蔵丘短期大学客員教授の委嘱について (5) 特定個人情報取扱規程(案)及び基本方針(案)の制定について (6) 衛生管理規程(案)及び衛生委員会規程(案)の制定並びに就業規則の改正(案)について (7) 武蔵丘短期大学客員教授規程の改正(案)について 2. 報告事項 (1) 平成27年度7月度財務報告について (2) その他 3. その他
平成27年 11月26日(木)	1. 議決事項 (1) 平成27年度第二次補正予算(案)について (2) 平成28年度事業計画(案)について (3) 武蔵丘短期大学学長の決定について (4) 武蔵野調理師専門学校学則の改正(案)について

	<p>(5) 武蔵丘短期大学健康生活研究所規程の制定(案)について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 平成 27 年 9 月度財務報告について</p> <p>(2) ヨーロッパ研修の中止について</p> <p>(3) 願書受付状況について</p> <p>3. その他</p> <p>(1) 消費税引上げに伴う学費の改定について</p>
平成 28 年 1 月 25 日 (月)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 消費税引上げに伴う学費の改定について</p> <p>(2) 武蔵野栄養専門学校学則の改正(案)について</p> <p>(3) 武蔵丘短期大学専任教員の昇格について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 願書受付状況について</p> <p>(2) 平成 28 年度予算編成方針の策定について</p> <p>(3) 5 号館の耐震診断結果及び耐震補強案について</p> <p>3. その他</p>
平成 28 年 3 月 23 日 (水)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 特別功労金の支給について</p> <p>(2) 平成 27 年度第三次補正予算(案)について</p> <p>(3) 平成 28 年度当初予算(案)について</p> <p>(4) 諸規程の改正(案)について (組織規程、事務分掌規程、管理規程、文書取扱規程、武蔵丘短期大学連絡調整会議の設置及び運営規程)</p> <p>(5) 武蔵野調理師専門学校学則の改正(案)について</p> <p>(6) 武蔵丘短期大学学則の改正(案)について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 武蔵丘短期大学教員の人事異動について</p> <p>(2) 願書受付状況について</p> <p>(3) その他</p> <p>3. その他</p> <p>(1) 円貨建て債券について</p>

(2) 平成27年度評議員会の開催状況は以下の通りである。

区分	開催日現在の状況		開催年月日 開催時間	出席者数等			監事の 出席状況
	定員	現員(a)		実出席者数 (b)	実出席率 (b/a)	意思表示 出席者数	
評議員会	24人	23人	平成27年5月29日 13:00~13:20	19人	82.6%	2人	2/2
			平成27年5月29日 17:30~18:30	19人	82.6%	2人	2/2
			平成27年9月29日 13:30~14:30	19人	82.6%	3人	2/2
			平成27年11月26日 13:30~15:00	20人	87.0%	2人	0/2
			平成28年1月25日 13:30~14:40	20人	87.0%	3人	0/2
			平成28年3月23日 13:30~14:20	20人	87.0%	3人	0/2

平成27年度評議員会 議題	
日付	諮問事項・報告事項
平成27年 5月29日(金) 第1回	1. 諮問事項 (1) 武蔵丘短期大学名誉教授規程の改正(案)について (2) 武蔵丘短期大学の校地取得について 2. 報告事項 (1) 人格教育委員会について (2) その他 3. その他
平成27年 5月29日(金) 第2回	1. 報告事項 (1) 平成26年度事業報告及び決算について 2. その他
平成27年 9月29日(火)	1. 諮問事項 (1) 平成27年度第一次補正予算(案)について (2) 武蔵野調理師専門学校定員変更について (3) 特定個人情報取扱規程(案)及び基本方針(案)の制定について (4) 衛生管理規程(案)及び衛生委員会規程(案)の制定並びに就業規則の改正(案)について (5) 武蔵丘短期大学客員教授規程の改正(案)について 2. 報告事項 (1) その他 3. その他
平成27年 11月26日(木)	1. 諮問事項 (1) 平成27年度第二次補正予算(案)について (2) 平成28年度事業計画(案)について (3) 武蔵野調理師専門学校学則の改正(案)について (4) 武蔵丘短期大学健康生活研究所規程の制定(案)について 2. 報告事項

	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ヨーロッパ研修の中止について</li> <li>(2) その他</li> </ul> <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 消費税引上げに伴う学費の改定について</li> </ul>
<p>平成 28 年 1 月 25 日 (月)</p>	<p>1. 諮問事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 武蔵野栄養専門学校学則の改正(案)について</li> </ul> <p>2. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 願書受付状況について</li> <li>(2) 平成 28 年度予算編成方針の策定について</li> <li>(3) 消費税引上げに伴う学費の改定について</li> </ul> <p>3. その他</p>
<p>平成 28 年 3 月 23 日 (水)</p>	<p>1. 諮問事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成 27 年度第三次補正予算(案)について</li> <li>(2) 平成 28 年度当初予算(案)について</li> <li>(3) 諸規程の改正(案)について (組織規程、事務分掌規程、管理規程、文書取扱規程、武蔵丘短期大学 連絡調整会議の設置及び運営規程)</li> <li>(4) 武蔵野調理師専門学校学則の改正(案)について</li> <li>(5) 武蔵丘短期大学学則の改正(案)について</li> </ul> <p>2. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 願書受付状況について</li> <li>(2) その他</li> </ul> <p>3. その他</p>

(3) 平成27年度常務会の開催状況は以下の通りである。

区分	開催日現在の状況	開催年月日 開催時間	出席者数等	
	現員(a)		出席者数 (b)	出席率 (b/a)
常務会	8人	平成27年5月20日 13:30~16:00	8人	100.0%
		平成27年9月16日 13:30~14:00	7人	87.5%
		平成27年11月19日 13:30~17:00	8人	100.0%
		平成27年12月15日 13:30~15:10	7人	87.5%
		平成28年3月16日 13:30~15:00	7人	87.5%

平成27年度常務会 議題	
日付	議決事項・報告事項
平成27年 5月20日(火)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 評議員会および定例理事会の開催について 評議員会【1回目】 平成27年5月29日(金) 午後1時より 理事会 平成27年5月29日(金) 午後3時より 評議員会【2回目】 平成27年5月29日(金) 午後5時より</p> <p>(2) 平成26年度事業報告(案)及び決算(案)について</p> <p>(3) 理事の選任について</p> <p>(4) 武蔵丘短期大学名誉教授規程の改正(案)について</p> <p>(5) 名誉教授の称号授与について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 近未来プロジェクトについて</p> <p>(2) 人格教育委員会について</p> <p>(3) その他</p> <p>3. その他</p>
平成27年 9月16日(水)	<p>1. 議決事項</p> <p>(1) 評議員会および定例理事会の開催について 評議員会 平成27年9月29日(火) 午後1時30分より 理事会 平成27年9月29日(火) 午後3時より</p> <p>(2) 平成27年度第一次補正予算(案)について</p> <p>(3) 武蔵野調理師専門学校の新定員変更について</p> <p>(4) 任期満了に伴う学長候補者選考委員会の設置について</p> <p>(5) 武蔵丘短期大学客員教授の委嘱について</p> <p>(6) 特定個人情報取扱規程(案)及び基本方針(案)の制定について</p> <p>(7) 衛生管理規程(案)及び衛生委員会規程(案)の制定並びに就業規則の改正(案)について</p> <p>(8) 武蔵丘短期大学客員教授規程の改正(案)について</p> <p>2. 報告事項</p> <p>(1) 平成27年7月度財務報告について</p> <p>(2) その他</p> <p>3. その他</p>

<p>平成 27 年 11 月 19 日 (木)</p>	<p>1. 議決事項  (1) 評議員会および定例理事会の開催について  評議員会 平成 27 年 11 月 26 日 (木) 午後 1 時 30 分より  理事会 平成 27 年 11 月 26 日 (木) 午後 3 時より  (2) 平成 27 年度第二次補正予算(案)について  (3) 平成 28 年度事業計画(案)について  (4) 武蔵丘短期大学学長の決定について  (5) 武蔵野調理師専門学校学則の改正(案)について  (6) 武蔵丘短期大学健康生活研究所規程の制定(案)について</p> <p>2. 報告事項  (1) 平成 27 年 9 月度財務報告について  (2) ヨーロッパ研修の中止について  (3) 願書受付状況について</p> <p>3. その他  (1) 消費税引上げに伴う学費の改定について</p>
<p>平成 27 年 12 月 15 日 (火)</p>	<p>1. 報告事項  (1) 平成 28 年度予算編成方針の策定について  (2) その他</p> <p>2. その他  (1) 消費税引上げに伴う学費の改定について</p>
<p>平成 28 年 3 月 16 日 (水)</p>	<p>1. 議決事項  (1) 評議員会および定例理事会の開催について  評議員会 平成 28 年 3 月 23 日 (水) 午後 1 時 30 分より  理事会 平成 28 年 3 月 23 日 (水) 午後 3 時より  (2) 特別功労金の支給について  (3) 平成 27 年度第三次補正予算(案)について  (4) 平成 28 年度当初予算(案)について  (5) 諸規程の改正(案)について  (組織規程、事務分掌規程、管理規程、文書取扱規程、武蔵丘短期大学  連絡調整会議の設置及び運営規程)  (6) 武蔵野調理師専門学校学則の改正(案)について  (7) 武蔵丘短期大学学則の改正(案)について</p> <p>2. 報告事項  (1) 武蔵丘短期大学教員の人事異動について  (2) 願書受付状況について  (3) その他</p> <p>3. その他</p>

## 6. 学園を取り巻く環境

### (1) 広報活動について

#### ①学生募集状況

平成 27 年度文部科学省による学校基本調査によると、4 年制大学への進学率が上昇する一方で、短期大学及び専門学校への進学者数は減少し、加えて景気の緩やかな回復基調により、就職率は上昇する、といった状況下での学生募集活動となった。

広報活動の内容としては、従前通り広報課による高校訪問・進学説明会等の外報活動、広報企画による各種媒体 PR、WEB での SEO・リスティング対策の実施。プレスメディアによる卒業生ネットワークの構築や WEB を活用した PR 活動等、各校の協力を得ながら行った。

18 歳人口が減少し、進学選択肢が多様化する中で、いかに本校のストロングポイントを訴求できるかを考え、体験入学での歩留まりを向上させていくことが肝要である。この厳しい状況を打破すべく、教職員一丸となった学生募集活動を心掛けていかなければならない。

#### ②『入学案内』及び公式サイトの内容刷新について

全国から学生を集めることが理想であり、WEB という手法で学園の設置する各学校の認知度をより高めるべくホームページの刷新を行った。

また、それぞれの学校の差別化を行い、学習指導要領を理解して教育を行う「いい学校」であること、学生のことを親身に考える「親切的な学校」であることを宣伝できるように入学案内書を整理した。

#### ③卒業生ネットワーク構築について

- ・現場で活躍する卒業生への取材活動を実施し、ホームページにて紹介した。
- ・Twitter・Facebook 等の SNS ツールを用いた広報活動について

各校の年間行事を中心に、動画、写真を撮影し、ニュースページに投稿するとともに短大強化クラブ、調理師専門学校野球部・サッカー部の活動風景を取材した。特に短大女子サッカー部のブランド力を高めるべく取材活動を実施した。

### (2) 職業実践専門課程、「専門職業大学」構想への取り組み

文部科学省が、新しい学校種への過渡的取組として職業実践専門課程の認定制度を発表し、初年度の申請で武蔵野調理師専門学校高度調理経営科と武蔵野栄養専門学校栄養科が認められたが、二年間の課程が終了し、初めての卒業生を送り出した。

本年度は、272 校、501 学科が新たに認定され、三年間の累計では 833 校、2,540 学科が「職業実践専門課程」として認定されたこととなる。学校数で約 30%、学科

数では全体の約 36%の割合となっている。

職業実践専門課程の認定は、今後迎えるであろう選別の時代・二極化の時代に勝ち組としての「選ばれる学校」として必要最低限の準備であり、今後は、新たな学校種として文部科学省が提示する「専門職業大学」についての中教審の答申、設置基準についての動きを注視し、時代に合った学校としての存続を探っていきたい。

### (3) 学生支援への取り組み

#### ①就職支援について

学校の評価基準の一つに就職率が上げられる。特に専門学校では、職業教育を謳っており希望者全員が就職内定を得られるように責任を持って指導している。ファッション分野・調理分野に関しては業界特有のやり方がある為、各校が就職指導し、スチューデントサポート部は栄養学校の就職指導に注力している。

#### イ) 武蔵野栄養専門学校における就職支援

スチューデントサポート部の担当者が 1 名専属で就職支援を行っているが、平成 27 年度の就職活動支援に当たっては、「求人先の企業ニーズの的確な情報収集」と「年々多様化する学生の気質の変化への対応」を重点課題とした。

具体的には、個社別企業説明会を開催し、企業と学生との距離感を縮め、心身両面での不安を抱えている学生には、本人の希望と求人企業の適応性を考慮しながら個別対応することに傾注した。

結果として、就職率は約 99.5%という高内定率となった。今後、高い就職率を継続させていくためにも学校とスチューデントサポート部の連携を強め、特に難航しそうな就職希望者をリストアップし情報共有していくなど、的確な体制を構築し就職支援に取り組む必要があると考えている。

#### ロ) 武蔵野ファッションカレッジにおける就職支援

男子生徒の求人先開拓のため企業訪問を本部主導で実施した。

#### ②メンタルヘルスケア施策の拡充

近年、心の問題を抱える青少年や発達障害の学生が増加傾向にあり、学校教育においてもメンタル面でのサポートが不可欠となったことから「メンタルヘルスケアの拡充」に取り組んで来た。

臨床心理士 3 名体制とし、学生への直接的なカウンセリングのほか教職員の学生対応力向上のための個別コンサルテーションや研修会を実施した。

#### イ) 学生カウンセリング

メンタル面を要因とした中途退学に関しては、学生の悩みや問題が深刻化する前に対応することが予防上必要である。カウンセリング受診時期の早期化、利用

者増が大切であり、メンタルヘルスケア推進責任者及び担当者が学生の情報を拾い上げるよう各校への周知を継続的に行っていく。

ロ) 教職員に対するコンサルテーション・研修等

担任は生徒の一番の相談役である。また、担任だけでなく実習教員・事務職員等においても、その対応によって学生の受け取り方と今後の学校生活は大きく異なるものとなる。そのため、池袋においては生徒へのカウンセリングを行うだけでなく、教職員の対応力向上を目的としてコンサルテーション・研修を行った。特にメンタルヘルスケア推進責任者及び担当者に対してはケース検討を中心とした学習会を複数回実施した。

(4) 近未来プロジェクトの推進

学園の永続的発展、次代の学園像構築の為には、学園内外の課題への適切な対処が求められる。外部環境の変化は、所謂 2018 年問題であり 18 歳人口減少への対応であり、内部要因としては池袋キャンパスの施設・設備面への対処である。学生の学校選びのポイントには、必ず最新の設備、充実した教育環境という視点があることから長期的展望の下、施設設備の充実を図り、教育環境の整備に注力し、依って学園の永続的発展に寄与すべくプロジェクトを推進していきたい。

## Ⅱ 事業の概要

### 1. 入学定員及び学生数（平成 27 年 5 月 1 日現在）

学校	科・専攻	修業 年限	入学 定員	入学 者数	充足率	収容 定員	平成 27 年度 在籍者数			充足率		
							計	男	女			
専門学校 武蔵野 ファッション カレッジ	アパレル プロフェッショナル科	2年	30	18	60.0%	60	29	4	25	48.3%		
	ファッション スタイリング科	2年	60	44	73.3%	120	78	19	59	65.0%		
	ファッション マスター科	1年	10	0	0.0%	10	0	0	0	0.0%		
	小計		100	62	62.0%	190	107	23	84	56.3%		
武蔵野 調理師 専門学校	調理師科	昼間部	1年	320	245	76.6%	320	245	192	53	76.6%	
		夜間部	専門 課程	1年 6か月	40	28	70.0%	80	67	35	32	83.8%
			高等 課程	1年 6か月	40	3	7.5%	80	4	2	2	5.0%
	高度調理経営科	2年	160	175	109.4%	320	330	281	49	103.1%		
	ダブルプログラム科	2年	160	211	131.9%	320	369	109	260	115.3%		
	小計		720	662	91.9%	1120	1015	619	396	90.6%		
武蔵野栄養 専門学校	栄養科	2年	240	221	92.1%	480	444	79	365	92.5%		
	小計		240	221	92.1%	480	444	79	365	92.5%		
武蔵丘 短期大学	健康栄養専攻	2年	80	92	115.0%	160	179	16	163	111.9%		
	健康スポーツ専攻	2年	80	69	86.3%	160	134	48	86	83.8%		
	健康マネジメント専攻	2年	40	3	7.5%	80	8	0	8	10.0%		
	小計		200	164	82.0%	400	321	64	257	80.3%		
合計			1260	1109	88.0%	2190	1887	785	1102	86.2%		

2. 教職員数（平成 27 年 5 月 1 日現在）

	常勤教員等					非常勤 教員	事務 職員	在籍者	在籍者数÷ 常勤教員等
	校長 学長	教員	専門学校 助手	専門学校 教務職員	計				
法人事務局	-	-	-	-	-	-	17	-	-
専門学校 武蔵野 ファッション カレッジ	1	8	-	1	10	15	1	107	10.7
武蔵野調理師 専門学校	1	41	20	10	72	57	9	1015	14.1
武蔵野栄養 専門学校	1	15	14	-	30	31	9	444	14.8
武蔵丘 短期大学	1	26	-	-	27	27	15	321	11.9
合計	4	90	34	11	139	130	51	1887	13.6

（注 1） 法人事務局の事務職員数には、常勤役員（1名）は含みません。また、三専門学校事務職員 16 名（ファ 1・調理 9・栄養 9）は、学校法人会計人件費計上の都合により、法人事務局の事務職員を割り当てています。

（注 2） 専門学校武蔵野ファッションカレッジの教員の人数は、専修学校設置基準が定める要件を満たす者を算定しています。

（注 3） 武蔵野調理師専門学校の教員及び助手（調理実習）の人数は、調理師養成施設指導要領が定める要件を満たす者を算定しています。なお教務職員（学校法人後藤学園管理規程第 4 条第 1 項第 1 号で定める職員）とは、同校において教員・助手ではない者のことです。

（注 4） 武蔵野栄養専門学校の教員及び助手の人数は、栄養士法施行規則及び栄養士養成施設指導要領が定める要件を満たす者を算定しています。

（注 5） 武蔵丘短期大学常勤教員の内訳は、副学長 1 名・教授 7 名・准教授 5 名・講師 9 名・助手 4 名です。なお、同大学の教職員数は、事務職員と准教授を兼任している 1 名を「事務職員」として計上しており、また学校法人基礎調査（日本私立学校振興・共済事業団）では報告していない事務職員を計上しているため、同調査の報告数とは異なります。